

福祉サービス第三者評価結果

事業所名 しらかばこども園

発効：平成28年2月16日（平成31年2月15日まで有効）

公益社団法人神奈川県介護福祉士会

公益社団法人神奈川県介護福祉士会 第三者評価結果

事業所基本事項

フリガナ	シラカバ コドモエン
事業所名 (正式名称を記載)	しらかばこども園
事業所種別	幼保連携型認定こども園
事業所住所 最寄駅	〒239-0806 神奈川県横須賀市池田町1-22-12 京浜急行線「新大津」駅より 徒歩10分
事業所電話番号	046-834-0690
事業所FAX番号	046-834-1706
事業所代表者名	役職名 園長 氏名 浜田 和幸
法人名及び 法人代表者名	法人名 社会福祉法人 誠心会 法人代表者氏名 理事長 濱田 徹
URL	http://www.shirakaba-y.sakura.ne.jp
e-mail	shirakaba-hoiku@titan.ocn.ne.jp
問合せ対応時間	9:00~17:00

事業所の概要1

開設年月日	平成27年4月1日
定員数	本園 109名 池田分園 29名 新大津分園 29名 家庭的保育事業所 5名 放課後学童健全育成事業 26名
都市計画法上の用途地域	
建物構造	本園 : 鉄筋コンクリート造 (RC) 地下1階地上2階建
面積	本園 : 敷地面積 (1,174.06) m ² 延床面積 (996.26) m ²

事業所の概要2 (職員の概要)

総職員数	51名
うち、次の職種に該当する職員数	園長 (1名) 保育教諭等 (40名) 栄養士 (2名) 調理員 (5名) 事務員等 (3名)

事業所の概要3 (受入・利用可能サービスの概要)

受入年齢	生後2ヶ月~小学校就学未満	
延長保育の実施	有	備考:
休日保育の実施	無	備考:
一時保育の実施	無	備考:
障害児保育の実施	有	備考:
病後児保育の実施	無	備考:

保育の方針

・みんないっしょの教育・保育・福祉

1. 総合コメント

総合評価（優れている点、独自に取り組んでいる点、改善を要する点）

<本園・分園共通>

- 昭和45年の保育園開設時より、「みんないっしょ」の理念を掲げ、障害のある子どももいっしょに保育することで、差別や偏見をなくし、思いやりの気持ちを育む統合保育を一貫して実践している。平成27年4月、本園の園舎の建て替えが完了し、「みんないっしょ」の理念を引き継ぎ、幼保連携型認定こども園として、新たな一歩を踏み出している。
- 本園の園庭に、登り棒やボルダリング、ターザンロープなどの忍者遊具を設置している。子どもたちは運動神経や平衡感覚を鍛えながら、工夫して忍者遊具に取り組んでいる。また、忍者のコスチュームを揃え、運動会や高齢者施設への訪問、もちつき、夏祭り、卒園式などには、子どもたち全員が忍者服を着用して参加している。
- 園周辺は緑に恵まれ、隣の公園や桜の公園、雪だるまの公園、四季の町の公園、交通公園、神社など、子どもたちが遊ぶ場所が多くあり、天気の良い日は、子どもたちが外に出て遊んでいる。遠くは馬堀海岸まで散歩に行き、海や自然とのふれあいを楽しんでいる。
- 栄養士を2名配置し、食育に取り組んでいる。しらかばこども園農園で栽培したキュウリやトマト、ホウレンソウ、ナス、ダイコン、ジャガイモ、サツマイモ、ブロッコリーなどを、昼食の食材に提供している。自分たちで野菜を育てることにより、苦手だった野菜も食べられるようになっていく。農園は広く、四季を通じて野菜を育てている。
- クラス名の「むぎめし」を毎日、子どもたちに提供している。また、同じくクラス名に使われている「らっきょう」や「うめぼし」も昼食に出している。「行事食」や「弁当日」のメニューを栄養士が工夫し、子どもたちは、クッキーの型抜きなど、手作りおやつの手伝いに参加している。
- 年中、年長のクラスでは、週ごとに当番グループを決め、机を拭いたり、昼食の配膳をしたり、シール貼りの手伝いや床のぞうきんがけなどの当番活動を行っている。3歳以上のクラスでは、月1回「働く日」を設け、クラス全員で床掃除や机、椅子の掃除を行っている。また、2歳以上のクラスでは日直当番があり、朝の集まりの時に、当番の子どもが皆の前で自己紹介やクラスの号令をかけ、今日の給食のメニューを紹介している。当番になることを、子どもたちはとても楽しみにしている。
- 異年齢保育は、朝夕の合同保育の時に毎日行っている。年長の子どもが小さい子どもに遊び方を伝えたり、リレーなどの集団遊びを通してルールを守ることを教えている。専任の講師による「図工教室」の作品を使って、年齢の異なる子どもたちが一緒になって、お店屋さんごっこなどを楽しんでいる。
- 幼児クラスでは、年間計画を立て、週1回、体育教室を行っている。鉄棒や縄跳び、跳び箱、マット、平均台などを、年齢に合わせて行っている。子どもたちが身体を動かす楽しさを味わえる取り組みを行っている。
- 本園の2階に、放課後学童健全育成事業（学童保育）の部屋を設け、小学校1年～6年の学童が利用している。子どもたちは、学校から帰ると必ず事務所に寄り、「ただいま」と挨拶をしてから部屋に向かっている。

<池田分園>

- 定員29名の3歳児を対象とした分園で、子どもたちは、毎朝のラジオ体操や歩け歩けの体操、体育教室で身体を動かし、健康な身体作りを行っている。

<新大津分園>

- 定員29名の乳児を対象とした分園で、保育教諭がスキンシップを密に図り、子どもたちに優しさ、愛情を持って接している。

<家庭的保育事業所>

- 本園の近くの戸建ての民家で、家庭的で落ち着いた環境で、子どもたちの保育を行っている。

評価領域ごとの特記事項		
1	人権への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもや保護者に対する適切な言葉遣いや態度は、「しらかばこども園職員マニュアル(利用者、保護者への接遇)」に基本的な関わり方を記載し、常勤職員全員が参加する職員会議で、園長より接し方についての説明を行っている。また、園内研修で基本理念をテーマにした研修を行っている。 ○「みんないっしょ」の理念に基づき、出生や国籍、障害による差別の禁止について、職員会議で園長が説明している。差別の禁止は、「しらかばこども園職員マニュアル(利用者、保護者への接遇)」に明記している。 ○虐待や虐待につながるおそれがある家庭については、児童相談所や横須賀市療育センターなど関係機関とケース会議を行い、内容は職員会議の場で、全職員に報告している。 ○「しらかばこども園職員マニュアル(個人情報保護)」を定め、個人情報が漏れいしないよう、情報管理の徹底について、職員会議で説明している。各種書類はクラスには置かず、書類倉庫で管理するようにしている。保護者からは、個人情報の取り扱いについて、確認書を提出してもらっている。 ○実習生や中学校の体験学習の受け入れを行っている。受け入れにあたっては、「しらかばこども園職員マニュアル(見学者への対応、実習生受け入れ・オリエンテーション)」に基づき、守秘義務の説明を行っている。
2	利用者の意思・可能性を尊重した自立生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭との連絡、情報交換の手段・方法は、「しらかばこども園職員マニュアル(利用者、保護者への接遇)」に明記している。乳児は「連絡ノート」で、幼児は「シール帳」で、家庭との情報交換を行っている。 ○年1回、クラス懇談会を開催し、保護者の意見や意向を確認している。個別面談は、必要に応じて行っている。行事終了後は、保護者アンケートを行い、保護者会総会でも、意見や意向を聞いている。 ○保護者からの意見や要望は、「しらかばこども園職員マニュアル(意見、苦情受付)」に受付から解決までの手順を定め、「意見受付書」を備えている。
3	サービスマネジメントシステムの確立	<ul style="list-style-type: none"> ○「しらかばこども園職員マニュアル(意見、苦情受付)」にて、苦情の受付から解決までの手順を定めている。「苦情処理の体制表」や「苦情申出窓口の設置について」、「ご意見・ご要望の解決のための仕組み」を園内に掲示し、苦情解決の仕組みを周知している。 ○3名の第三者委員を置いている。法人全体で苦情解決委員会を開催し、第三者委員も参加し、意見を聞いている。 ○室内外の環境整備については、「しらかばこども園職員マニュアル(環境整備、危険物の取り扱い、遊具の点検)」に、管理方法を明記している。確認・点検や実行の記録は、それぞれの管理表や点検表に記載している。忍者遊具は使用前に、必ず保育教諭が安全点検を行っている。 ○与薬については、風邪薬などは預からないこととしている。現在、塗り薬を数名分預かる他、喘息やアレルギーの薬を預かっている。服薬した場合には、日誌と与薬表に記録している。 ○園での対応が可能なけがが発生した場合には、インシデントレポート(ひやりはっと報告書)に記録し、発生時の状況や保護者への連絡、再発防止の対応・改善策を全職員に伝えている。 ○インフルエンザなどの感染症は、職員会議でクラスの発生状況を伝え、情報を共有している。感染症の情報提供は、「クラスだより」などに掲載し、保護者に配布している。ブログでも発信している。玄関のホワイトボードには、各クラスの感染症の発生状況を掲示することになっている。 ○本園及び分園から防災担当者をそれぞれ1名出し、防災訓練を毎月実施している。防災担当の調整会議で訓練の内容を決め、職員会議で周知している。通報訓練も行っている。

4	地域との交流・連携	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の子育て支援事業所として、新制度の内容説明や情報提供、園庭開放を行っている。 ○夏祭りや運動会、焼きいも大会、もちつき大会などの園の行事に、地域の親子の参加を呼びかけている。行事のお知らせを地域にポスティングしたり、直接手渡して、参加を促している。 ○地域の子育て相談は、園庭開放時や見学に来た際に相談を受けることが多い。子育て相談は、随時、受け付けている。 ○学区の小学校と情報交換を行う他、同一法人の障害者生活介護事業所と、職員の交換研修を行っている。
5	運営上の透明性の確保と継続性	<ul style="list-style-type: none"> ○非常勤職員を含めた全職員が「保育士のための自己評価チェックリスト」に取り組んでいる。全職員が自己評価を行い、提供するサービスの改善につなげている。 ○園の理念や方針について、地域の理解が得られるよう、玄関に園のパンフレットを掲示している。また、ホームページやブログにて、園の運営や事業内容を公開している。 ○年に1回、保育参観日を設けている。保育参観日は、年間行事予定に掲載する他、保護者には保育参観日の案内を手紙で出して、開催を周知している。
6	職員の資質向上促進	<ul style="list-style-type: none"> ○パンフレットに、基本理念や基本方針、三つの目標を掲げ、職員には、朝の打ち合わせの場や職員会議で、園長より、「みんないっしょ」の理念の説明を行っている。 ○前年度の研修参加記録を参考にして、年間の研修計画を立てている。外部研修は、園長と主幹保育教諭で参加者を決めているが、職員の参加希望も聞いて調整している。 ○外部研修に参加した時には、復命書を回覧するとともに、内容によって、職員会議で研修報告を行っている。研修復命書は、回覧後、書類倉庫に置き、職員がいつでも内容を確認できるようにしている。 ○10校以上の学校の実習生を受け入れ、中学校の体験学習にも対応している。実習受け入れ担当を主幹保育教諭とし、事前にオリエンテーションを行っている。

2. 評価項目に基づく評価の結果

大項目 1 保育環境の整備

評価機関が定めた評価項目に添って、調査を行った結果です

大項目 1 全体（調査確認事項全 80 事項）を通してのサービスの達成状況	95%
--	------------

大項目 1 の内容(概要)

1	人権の尊重	子どもや保護者に対する態度や言葉遣い 出生や国籍、性差などによる差別の禁止 子どもの虐待予防や早期発見のための地域の関係機関・団体との連携
2	プライバシー確保	プライバシー確保への配慮 個人情報保護の体制整備
3	家庭と保育園との信頼関係の確立	家庭との連絡、情報交換の体制 家庭の意向・希望の把握
4	苦情解決システム	苦情解決の体制整備
5	環境整備	温度や湿度等の管理 洗剤等の危険物の管理 おもちゃ、遊具等の管理
6	健康管理(感染症対策・救急救命を含む)	体調不良児、けがへの対応 感染症への対応 救急事態発生時の医療機関・家族等との連携
7	危機管理(防災・防犯)	火災や震災等の対応 日常の防災・防犯体制の整備
8	地域の子育て支援	地域内の子育てニーズの把握と支援
9	自己評価と情報開示	自己点検・改善活動の実施 地域への情報提供、情報開示 見学や保育参観の機会の設定
10	職員研修	職員研修の実施 実習生の受入れ、指導

大項目2 保育内容の充実

事業所から自己申告された内容について、事実確認を行った結果です

項目	事業所による取り組みのアピール (事業所が記載した原文のまま公表しています)	第三者評価での確認点
<p>子どもと保育士との かかわりにおいて、子 どもの情緒の安定をは かることや、順調な発 育・発達を促すため にどのような取り組み をしていますか</p>	<p><本園> ①スキンシップ。 ②保護者支援。 ③家庭との密な連携。</p>	<p><本園> ①4月の入園時に、緊張して食事ができ ない、笑顔が出ない子どもがいたが、保 育教諭が抱っこして、繰り返し「食べようね」 など声かけすることによって、笑顔が見ら れるようになり、食事もとれるようになった ことを、「ブログ」や「写真(抱っこ)」などで 確認した。 ②かんしゃくを起こしたり、大声をはりあげ たりする子どもがいて、クラス補助の保育 教諭が1対1で関わっていること、母親か ら夫のDVで離婚する、育児にも不安が あるとの相談を受け、関係機関を紹介し たこと、母親の支援を行うことにより、子 どもの情緒の安定を図ったことを、「連絡 ノート」や聴き取りで確認した。 ③朝夕の送り迎えの時に、保護者から子 どもの様子を聞いていること、乳児は連絡ノ ートにより、保護者との連携を図っている ことを、「連絡ノート」や「シール帳」で確認 した。</p>
<p>子ども同士のかかわ りにおいて、個の違い を認めあうことや他者 と自分を大切にす る心をもてるよう にするためにどの ような取り組み をしていますか</p>	<p><本園> ①園の保育理念のもと、統合保育を行っ ている。 ②職員が否定語を使わない。 ③困っていたり、出来ない子がいると、自 ら手伝おうとする、応援しようとする子 どもの気持ちを尊重する。</p>	<p><本園> ①「みんないっしょ」の保育理念に基づき、 統合保育を行っていること、現在、肢体不 自由やてんかん、発達障害で、パニック になる子どもがいること、肢体不自由児 には1対1で支援を行っていること、パニ ックを起こした子どもには空き部屋にて、 クールダウンをしていること、障害につ いての外部研修に保育教諭が交代で参加 し、園内でも研修会を開催していること を、「写真(障害児も一緒)」や聴き取りで 確認した。 ②「この子どもには無理」という先入観を捨 て、まずは肯定して接するよう、職員会議 などで話し合いを行っていることを、聴 き取りで確認した。 ③鉋がうまく使えない子どもに、他の子ども が「紙を持ってあげる」と協力している場 面などを保育教諭がしっかり見守り、協 力する子どもの気持ちを受け止めている こと、個の違いを認めるようにしている ことを、訪問調査時の保育教諭の関わり や聴き取りで確認した。</p>

<p>子どもと社会とのかわりにおいて、人に役立つことの喜びを感じたり、人と関わることの楽しさを味わうことができるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><本園> ①週がわりで当番グループを決め、お手伝いをしてもらっている。 ②毎日各クラスから1名、日直当番をやってもらっている。 ③ルールのある集団遊びを取り入れ、協力する楽しさを伝えている。</p>	<p><本園> ①年中、年長クラスでは、週ごとに当番グループを決め、机を拭く、配膳する、シール貼り、床のぞうきんがけなどを行っていること、当番になることを皆とても楽しみにしていること、クラスの役に立つ気持ちを育てていることを、「写真(当番グループ表)」や訪問調査時の当番の様子で確認した。 ②2～5歳のクラスでは、日直当番の子どもが1名いて、朝の集まりの時に、皆の前で自己紹介やクラスの号令をかけ、今日の給食のメニューの紹介などを行っていることを、「写真(日直当番表)」や聴き取りで確認した。 ③異年齢保育は、朝夕の合同保育の時に毎日行っていること、年長の子どもが小さい子どもにレゴの作り方を教えたりしていること、リレーなどの集団遊びを通して、ルールを守ることを身につけていることを、「ブログ(ルールのある遊び、リレー)」や聴き取りで確認した。</p>
<p>生活や遊びなどを通して、言葉のやりとりを楽しめるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><本園> ①お店屋さんごっこ。 ②子どもの気持ちの代弁、保育や行動を事前にことばで説明する。 ③友達同士のやりとりを見守る。</p>	<p><本園> ①図工教室で作った製作物を使って、お店屋さんごっこをしようと、3、4、5歳のクラスがお店屋さんと買い手に分かれ、自由に買物をして楽しんだこと、ラーメン屋、クレープ屋、おもちゃ屋などで会話が弾んでいたことを、「ブログ(お店屋さんごっこ)」や聴き取りで確認した。 ②乳児クラスの子どもは、友だちが持っているおもちゃがほしい、トイレに行きたいなど言葉で言えず、気持ちを表すことができないことがあること、保育教諭が「おもちゃがほしいのかな」、「トイレに行きたいのかな」と代弁しながら関わっていることを、「ブログ(できないことを代弁し、お洋服たたみを手伝う)」や聴き取りで確認した。 ③女の子は特に口達者になってくると、口げんかが多くなってくること、お互いの気持ちをできるだけ引き出し、最後に保育教諭が中に入り、気持ちの整理ができるよう関わっていることを、聴き取りで確認した。</p>

<p>生活や遊びなどを通して、話すこと・聞くことが楽しめることや言葉の感覚が豊かになること、自分の伝えたいことが相手に伝わる喜びを味わうことができるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><本園> ①絵本や紙芝居、パネルシアターの読み聞かせ。 ②子どもの気持ちを代弁する。 ③手遊びやペープサート。</p>	<p><本園> ①午睡の前や昼食の準備、活動の合間、帰りの会の前などの時間を利用し、絵本、紙芝居の読み聞かせを行っていることを、「ブログ(絵本読み聞かせ、かみしばい)」や聴き取りで確認した。 ②乳児クラスでは絵本を見せ、保育教諭が「〇〇だね」など、代弁しながら読み聞かせを行っていることを、聴き取りで確認した。 ③ペープサートやエプロンシアターを、誕生会などの時に行い、子どもたちが楽しんでいることを、聴き取りで確認した。</p>
<p>生活や遊びなどを通して、楽しんで表現することができるようにすることや表現したい気持ちを育むためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><本園> ①色水遊び。 ②自由工作。 ③リトミック。</p>	<p><本園> ①図工教室で絵の具を使用した後に、色を混ぜると違う色になるということを子どもたちが発見し、いろいろな色の色水を作り、色水遊びをしたこと、いろいろな色から次の遊びに発展したことを、「ブログ(色水遊び)」や聴き取りで確認した。 ②年間を通して図工教室を行い、季節の製作、行事の製作、卒業製作などを行っていること、年間でテーマを決めるが、それぞれのクラスで作り方を考えて製作していること、「アジサイ」のテーマでも、各クラスでいろいろな方法でアジサイを製作したことを、各クラスの展示物や聴き取りで確認した。 ③雨の日にはピアノ、打楽器などを使い、音楽遊びをしながら自由に表現することに取り組んでいることを、「ブログ(リトミック、エビカニ体操、鈴を使って)」や聴き取りで確認した。</p>

<p>生活や遊びなどを通して、自発的に表現する意欲を育むことやみんなと一緒に表現する喜びを味わえるようにすること、創造的に表現することができるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><本園> ①協同製作(ふれあいフェスティバル)。 ②運動会遊戯や和太鼓。 ③忍者遊具。</p>	<p><本園> ①地域のふれあいフェスティバルに出展するため、花火の協同製作を行ったこと、各クラスで、貼り絵、ひっかき絵など、違った味わいの花火を製作したことを、「ブログ(ふれあいフェスティバルの出展作品花火)」や聴き取りで確認した。 ②年長クラスは、卒園式での披露を目指し、和太鼓の練習を行っていること、和太鼓の練習を見たり、音を聞いたりして、小さい子どもたちは、年長クラスへの憧れの気持ちを膨らませていることを、「ブログ(運動会・和太鼓練習)」や聴き取りで確認した。 ③子どもたちは、登り棒やボルダリング、ターザンロープなどの忍者遊具を使い、活発に身体を動かし、創造性を膨らませていることを、訪問調査時の忍者遊具の設置状況や聴き取りで確認した。</p>
<p>生活や遊びなどを通して、聞く・見るなど感覚の働きを豊かにすることや身体を動かす楽しさを味わうこと、身近なものに対する興味や関心を引き出すためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><本園> ①戸外活動。 ②忍者遊具。 ③畑で野菜育て。</p>	<p><本園> ①隣の公園や桜の公園、雪だるまの公園、四季の町の公園、交通公園、神社など、近隣には子どもたちが遊ぶ場所が多くあり、天気の良い日は外に出て遊んでいること、遠くは馬堀海岸まで散歩に行き、海を見て楽しんでいることを、訪問調査時の園周辺の様子や聞き取りで確認した。 ②園庭では、忍者遊具を使い、子どもたちが考えたり、工夫したりしながら遊んでいること、忍者遊具は危険が伴うため、必ず保育教諭が付き添い、安全に遊ぶことができるよう配慮していることを、「パンフレット(忍者遊具を使っで)」や訪問調査時の忍者遊具の設置状況で確認した。 ③園の前の坂を下りて少し行ったところに畑を借り、作物を栽培していること、苗の植え付けから野菜の収穫までの作業を子どもたちが行っていることを、「ブログ(収穫)」や聴き取りで確認した。</p>

<p>生活や遊びなどを通して、身近な様々なものに対する探索意欲を満足させることや社会や自然の事象や、動植物への興味や関心をもてるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><本園> ①畑の野菜収穫。 ②園外保育で自然に触れる。 ③遠足での自由行動。</p>	<p><本園> ①キュウリやトマト、ホウレンソウ、ナス、ダイコン、ジャガイモ、サツマイモ、ブロッコリーなどを栽培していること、植え付けや手入れ、収穫を行い、収穫したものはサラダ、みそ汁、おひたしなど、昼食に提供してもらっていること、自分たちで野菜を育てることにより、苦手だったものが食べられようになる子どもが多いこと、畑の管理はボランティアをお願いしていることを、「ブログ(キュウリ、ホウレンソウ栽培、ホウレンソウのピザ)」や聴き取りで確認した。 ②園外保育では落ち葉をたくさん拾い、収穫したサツマイモを焼き、焼きイモ作りを行っていることを、聴き取りで確認した。 ③ソレイユの丘に親子遠足に行き、自由行動の中で、様々なものへの関心を深めていることを、聴き取りで確認した。</p>
<p>自分から食べようとする意欲を育んだり、排泄をしようとする意欲を育むためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><本園> ①トイレに意欲的に行けるように、子どもが好きなキャラクターを貼っている。 ②絵本や紙芝居を通して、食や排泄に興味を持てるようにしている。 ③園で収穫した野菜を昼食に出し、食への意欲を出す。</p>	<p><本園> ①トイレには子どもたちの好きなアンパンマンなどのキャラクターを貼り、トイレに楽しく行くことができるよう工夫していることを、「写真(トイレのキャラクター)」や訪問調査時のトイレの様子で確認した。 ②各年齢に合った絵本で、排泄に興味を持てるよう、読み聞かせを行っていることを、「写真(病気から守ってくれる食べ物、おしっこできた、一人でうんち、身体の中はどうなっているの)」や聴き取りで確認した。 ③園の畑から収穫した野菜を、給食に出してもらうことにより、野菜が苦手だった子どもも、食べられるようになるなど、食への意欲を引き出す取り組みを行っていることを、聴き取りで確認した。</p>

<p>身の回りのことを自分でしようとする意欲を育むことや基本的な生活習慣を身につけること、食事や休息の大切さを理解することができるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><本園> ①「働く日」を設けて、身の回りのことを綺麗にする習慣をつけている。 ②たくさん遊び、空腹感を味わう。 ③毎日の活動時間を決め、規則的な生活リズムを作る。</p>	<p><本園> ①3歳以上のクラスでは、月1回「働く日」を設け、教室の床掃除や机、椅子の掃除などを行っていること、自分の持ち物だけでなく、皆で使うおもちゃや絵本などの整理をしていること、幼児クラスでは、洋服のボタン掛けを保育教諭が手伝い、できる場所は見守りながら、自分でやろうとする意欲を育てていることを、「ブログ(掃除後のぞうきん干し、椅子拭き)」や聴き取りで確認した。 ②しっかり遊び、空腹を感じ、食事は何でも食べ満足するという基本的な身体のリズムを作るようにしていること、遠出の散歩の後などは、「おなかですいた」という子どもたちの声が聞かれていることを、「連絡ノート」や聴き取りで確認した。 ③一日の園での生活を通し、規則的な生活習慣を身に付けることができるよう取り組んでいることを、「デイリープログラム」や聴き取りで確認した。</p>
---	--	---

大項目3 保育園の特徴

事業所から自己申告された内容について、事実確認を行った結果です

項目	事業所による特徴的取り組みのアピール (事業所が記載した原文のまま公表しています)	第三者評価での確認点
<p>子どもの豊かな心と身体をはぐくむための特徴的な取り組みについて説明してください</p>	<p><本園> ①忍者遊具で遊び、体の発達を促している。 ②幼児クラスは、週に1回の体育教室を行っている。 ③園の畑で野菜を育て、心の成長に繋がっている。</p>	<p><本園> ①忍者遊びを取り入れていること、伊賀の忍者村に園長と主幹保育教諭が見学に行き、忍者のコスチュームを揃えていること、コスチュームは運動会や特別養護老人ホームへの訪問、もちつき、夏祭り、卒園式などに、子どもたち全員が着ていること、忍者の姿になった時は、子どもたちの目の輝きが違っていることを、「パンフレット」や聴き取りで確認した。 ②年間計画を立て、週1回の体育教室を実施していること、鉄棒や縄跳び、跳び箱、マット、平均台などを年齢に合わせて行っていることを、「ブログ(体育教室、鉄棒)」や聴き取りで確認した。 ③畑に野菜を植え、収穫し、食育につなげていることを、「写真(苗植え)」や聴き取りで確認した。</p>
<p>保育環境に特別な配慮を必要とする子ども(長時間保育、障害児保育、乳児保育、外国籍園児)の保育に関しての特徴的な取り組みについて説明してください</p>	<p><本園> ①外国籍園児であっても、別け隔てなく接している。 ②みんないっしょの理念に基づいて、障がい児保育を行っている。 ③乳児保育もスキンシップを多くとるようにしている。</p>	<p><本園> ①「みんないっしょ」の保育理念のもと、外国籍の子どもにも別け隔てなく関わっていること、延長保育は18時から19時までだが、18時30分には軽食(お菓子・おせんべいなど)を提供していることを、「ブログ(外国籍の子も一緒)」や聴き取りで確認した。 ②障害児には、1対1での対応を行い、療育センターや病院の医師などと連携を密にとっていること、また、重度の障害があっても、普通学校への入学希望がある保護者からの相談などを受けていることを、聴き取りで確認した。 ③乳児保育では、安全な生活環境作りと、スキンシップによる心の安定を図ることで、愛着関係を作っていくよう努めていることを、「ブログ(乳児保育、だっこで遊ぶ)」や訪問調査時の保育教諭の関わりで確認した。</p>

<p>健康管理に特別な配慮を必要とする子ども(アレルギー疾患をもつ園児、乳児保育、病後時保育など)の保育に関しての特徴的な取り組み(アレルギー食対応、個別食、離乳食など)について説明してください</p>	<p><本園> ①アレルギー児用の献立を各クラスに配布し、誤食しないようにしている。配膳の際には、名前付きのプレートを使用している。 ②アレルギーの多い子は個別食を提供している。 ③離乳食用の献立を作り、園で何を食べているのか明確にしている。</p>	<p><本園> ①アレルギーのある子どもには、医師の指示書を提出してもらい、除去食献立表や代替え食を栄養士が準備していること、出来上がった食事は名前付きのプレートに配膳し、調理員と保育教諭との確認、献立表と名前付きプレートの確認、保育教諭同士によるプレートの確認の3回の確認を行っていること、現在、アレルギーのある子どもが10名くらいいるので間違いのないように提供していることを、「写真(アレルギー児の献立表、アレルギー除去食)」や聴き取りで確認した。 ②アレルギーのある子どもに対しては、食べてしまうと身体の状態が悪くなってしまうことを話し、子どもの気持ちにも配慮していることを、「写真(アレルギー児の献立表、アレルギー除去食)」や聴き取りで確認した。 ③離乳食の子どもには、初期、中期、後期に分けた献立表を作成し、子どもに合ったものを提供していることを、「12月離乳食献立表」や聴き取りで確認した。</p>
<p>食に関しての特徴的な取り組みについて説明してください</p>	<p><本園> ①園の畑があり、収穫した野菜を昼食で提供している。 ②行事がある時は、特別メニューが出る。 ③毎日のおやつも手作りの物を提供している。</p>	<p><本園> ①畑での野菜作りや収穫により、子どもたちが食に関心を持ち、何でも食べることが自然にできるように働きかけていること、クラスの名前が、なめこ(0歳児)、らっきょう(1歳児)、くず(2歳児)、うめぼし(3歳児)、むぎめし(4歳児)、オキアミ(5歳児)と、昔懐かしい食べ物の名前になっていること、むぎめしは毎日提供し、クラスの名前の食べ物も昼食に出していること、同一法人の障害者生活介護事業所で、らっきょう、うめぼしを漬けて販売しているのを、「子どもたちも手伝いに行っていることを、「ブログ(収穫した野菜を昼食に、キュウリの塩もみ)」や訪問調査時の昼食の様子で確認した。 ②行事の食事も、栄養士が工夫したものを提供し、子どもたちの楽しみにつなげていることを、「ブログ(行事食、お月さまとウサギ)」や聴き取りで確認した。 ③子どもたちはクッキーの型抜きなど、手作りおやつの手伝いも行っていることを、「ブログ(手作りおやつピザパイ)」や訪問調査時のおやつの内容で確認した。</p>

<p>家庭とのコミュニケーションに関する特徴的な取り組みについて説明してください</p>	<p><本園> ①ブログを書き、園で子どもが楽しく過ごしている様子を伝えている。 ②もちつき、夏祭り等、行事と一緒に参加してもらい、交流を深めている。誕生会等、見学に来てもらい、様子を知ってもらえるようにしている。 ③連絡ノートを活用し、家庭との連携を図っている。</p>	<p><本園> ①ブログで園の生活を配信し、子どもたちの様子を伝えていることを、「ブログ(各クラスの様子)」や聴き取りで確認した。 ②保護者総会やクラス懇談会、保育参観、もちつき、夏祭り、親子運動会などを通して、家庭とのコミュニケーションを図っていること、園への苦情なども気軽に電話やメールなどで伝えてくれること、そのため意見箱を止め、意見や苦情はすべて電話やメールでやり取りし、迅速に解決するようにしていることを、「ブログ(保護者参加の夏祭り)」や聴き取りで確認した。 ③乳児クラスは全員連絡ノートを持ち、その日の様子を記入していること、3歳以上の子どもはシール帳により、連絡を取り合っていることを、「写真(連絡ノート)」や聴き取りで確認した。</p>
<p>地域の子育て支援に関する特徴的な取り組みについて説明してください</p>	<p><本園> ①園庭開放。 ②近隣の方への情報提供。 ③子育て相談。</p>	<p><本園> ①地域の子育て支援として、不定期だが園庭開放を行っていること、子どもを遊ばせながら、子育ての相談などもあることを、聴き取りで確認した。 ②行事の案内その他、園での取り組みを地域に知らせていることを、聴き取りで確認した。 ③地域の子育て支援としての子育て相談は、園に遊びに来た時に相談があることが多いことを、聴き取りで確認した。</p>

大項目 2 保育内容の充実

事業所から自己申告された内容について、事実確認を行った結果です

項目	事業所による取り組みのアピール (事業所が記載した原文のまま公表しています)	第三者評価での確認点
<p>子どもと保育士との かかわりにおいて、子 どもの情緒の安定をは かることや、順調な発 育・発達を促すため にどのような取り組み をしていますか</p>	<p>＜池田分園＞</p> <p>①子どもの発達に合わせて体育教室を行 い、心身の発達を促している。 ②子どもの欲求を満たし、情緒安定、体づ くりを促すために散歩をしている。 ③壁づたいや、縄梯子の遊具で遊び、バ ランス感覚や運動能力の発達を促して いる。</p>	<p>＜池田分園＞</p> <p>①毎週木曜日、専任の保育教諭による体 育教室を行っていること、できたことを褒 めることで、子どもに自信が付き、心身と もに成長していることを、「写真(体育教 室、マット運動)」や聴き取りで確認した。 ②日課の散歩は、楽しんで散歩することで、 長い距離の散歩も可能になっているこ と、子どもたちは体力だけでなく、集中力 や注意力、危険察知力を磨いていること を、「写真(散歩)」や訪問調査時の散歩 の様子で確認した。 ③難しそうに見える遊具でも、「忍者のよう に」と声をかけると、子どもたちは器用に 手足を使って、縄梯子や壁伝いを行って いること、身体のバランス感覚は、心の バランス感覚にもつながっていると捉えて いることを、「写真(壁づたい)」や聴き取 りで確認した。</p>
<p>子ども同士のかかわ りにおいて、個の違い を認めあうことや他者 と自分を大切にす る心をもてるよう にするためにどの ような取り組み をしていますか</p>	<p>＜池田分園＞</p> <p>①異年齢との交流を行い、子ども同士の やりとりのなかで、関わりを大切に出来 るようにしている。 ②遊びのなかで互いに違うものを作り、互 いに認め合いながら遊びを発展してい く。 ③グループ遊びのなかで、仲間意識が出 来、他児と協力出来るようにしている。</p>	<p>＜池田分園＞</p> <p>①行事は異年齢合同で行っていること、ま た子どもたちは一緒にご飯を食べたり、 散歩に出かけたりしていることを、「写真 (異年齢交流)」や聴き取りで確認した。 ②保育教諭は子どもたちそれぞれが、自由 に取り組む姿を見守っていること、一人ひ とりを褒め、子どもたちも互いを認めてい ることを、「写真(ブロック遊び)」や訪問調 査時の子どもたちの様子で確認した。 ③「みんないっしょ」の理念のもと、皆で協 力し合うグループ遊びを多く取り入れてい ること、障害のある子どももグループの中 に入り、それぞれの能力に合わせ、協力し 合いながら、遊びを工夫していることを、 「写真(虫をかこんで)」や聴き取りで確 認した。</p>

<p>子どもと社会とのかわりにおいて、人に役立つことの喜びを感じたり、人と関わることの楽しさを味わうことができるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><池田分園></p> <p>①集団遊びで、他児と一つの遊びを楽しむよう促している。</p> <p>②子どもたちが職員の手伝えるところを手伝い、人の役に立てるよう促す。</p> <p>③保育者とコミュニケーションを取り、人と関わる楽しさを知っていけるようにしている。</p>	<p><池田分園></p> <p>①部屋の中ではフルーツバスケット(椅子取りゲーム)という集団遊び、外では、むっくりくまちゃんゲームという集団遊びなどを取り入れていること、皆で一つの遊びを楽しむようにしていることを、「写真(集団遊びフルーツバスケット)」や聴き取りで確認した。</p> <p>②月末に「働く日」を設け、皆で掃除を行っていること、床のぞうきんがけやロッカーの片づけなど、子どもたちは楽しみながら、積極的に作業をすすめていること、保育教諭は、「ありがとう、たすかるね、すごいね」と声かけしていることを、「写真(働く日)」や聴き取りで確認した。</p> <p>③心が不安定な子どもには、スキンシップを積極的に図り、愛着関係を作るようにしていること、3歳児は保護者と密に接したい年齢であることから、遊びや運動会ダンスの中に、「ぎゅう」(ハグ)を取り入れていることを、「写真(抱っこ)」や聴き取りで確認した。</p>
<p>生活や遊びなどを通して、言葉のやりとりを楽しめるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><池田分園></p> <p>①絵本の読み聞かせを通して、言葉のやりとりを楽しめるようにしている。</p> <p>②保育者との会話を楽しむことで、言葉のやりとりを楽しめるようにしている。</p> <p>③クイズなどを通して、言葉遊びを楽しむ、親しめるようにしている。</p>	<p><池田分園></p> <p>①絵本の読み聞かせでは、言葉の繰り返しのある本や、一緒に声を出して読める本を選んでいること、子どもたちが大好きな「はらぺこあおむし」は絵本だけでなく、エプロンシアターにも取り入れていることを、「写真(絵本の読み聞かせ)」や聴き取りで確認した。</p> <p>②保育教諭が言葉でうまく表現できない子どもの気持ちを代弁していること、「〇〇したかったんだね」、「貸してって言うよう」などと伝え、子どもの気持ちが落ち着くまで抱っこしていることを、訪問調査時の保育教諭の関わりや聴き取りで確認した。</p> <p>③「クイズ、クイズ」、「何のクイズ」というやりとりから始まる言葉遊びを行っていること、言葉でヒントを出し、目的のものを探したり、子どもの服の模様を言葉で表現して、どの子どものことか当てるクイズを行い、子どもたちが言葉に親しめるようにしていることを、「写真(クイズ遊び)」や聴き取りで確認した。</p>

<p>生活や遊びなどを通して、話すこと・聞くことが楽しめることや言葉の感覚が豊かになること、自分の伝えたいことが相手に伝わる喜びを味わうことができるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><池田分園> ①日付の確認をすることで、話すことの楽しさを知り、伝えたいことが伝えられるようにしている。 ②エプロンシアターを使い、集中して聞くことが出来るようにしている。 ③フルーツバスケットなどの遊びのなかで、話すことの楽しさや自分の伝えたいことが伝えられるようにしている。</p>	<p><池田分園> ①子どもたちは数に興味があるので、カレンダーの日付を読むこと、体操で50まで数えること、時計の数字を読むことなどを行っていることを、「写真(日付の確認)」や訪問調査時の子どもたちのやり取りで確認した。 ②エプロンシアターでは、子どもたちは目で動作を追いながら、集中して話を聞いていること、パネルシアターや紙芝居、大型紙芝居も行っていること、知っている話でも何度も楽しんで、子どもたちは話を聞いていることを、「写真(エプロンシアター)」や聴き取りで確認した。 ③フルーツバスケットは、自分の発した言葉で皆が動くので、子どもたちに人気があること、子どもたちは自分の知らなかった言葉にもすぐに馴染み、楽しそうに参加していることを、「写真(フルーツバスケット)」や聴き取りで確認した。</p>
<p>生活や遊びなどを通して、楽しんで表現することができるようにすることや表現したい気持ちを育むためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><池田分園> ①絵を描くことを通して、自分の表現したいことを描いたり出来るようにしている。 ②粘土遊びを通して、自分の想像したものを作れるようにしている。 ③季節や年齢に応じた選曲により、歌うことに日頃から親しんでいる。</p>	<p><池田分園> ①桜の花びら型や、鯉のぼりのうろこ型、ツリー型など、画用紙の形を工夫して提供し、子どもたちは好きな絵を描いていること、子どもたちが描いた絵を集め、大きな作品にししたりしていることを、「写真(うろこの形の紙にお絵描き)」や聴き取りで確認した。 ②子どもたちは想像力をはたらかせて、話を作りながら、粘土遊びをしていること、障害のある子どもも参加し、粘土を型に詰めたり、型抜きをして楽しんでいることを、「写真(粘土遊び)」や聴き取りで確認した。 ③子どもたちは歌が好きなので、手遊び歌などを、身体を動かしながら自由に歌っていること、年齢や季節に合った歌を選ぶようにしていることを、「写真(歌遊び)」や訪問調査時の子どもたちの様子で確認した。</p>

<p>生活や遊びなどを通して、自発的に表現する意欲を育むことやみんなと一緒に表現する喜びを味わえるようにすること、創造的に表現することができるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><池田分園></p> <p>①運動会のダンスを通して、皆で同じことを行い、表現する喜びを味わえるようにしている。</p> <p>②コーナー遊びを通して、創造的な表現が出来るようにしている。</p> <p>③図工教室を通して、作る喜びも味わえるようにしている。</p>	<p><池田分園></p> <p>①運動会では子どもたちが皆でダンスを踊っていること、保護者が応援してくれるので、子どもたちは一所懸命踊っていること、ダンスの中にも「ぎゅう」(ハグ)を取り入れていることを、「写真(運動会ダンス練習)」や聴き取りで確認した。</p> <p>②おままごとコーナー、ブロックコーナーなどを設け、子どもたちは好きなコーナー遊びを行っていること、コーナー遊びでは子どもたちが自由に発想して、のびのびと表現していることを、「写真(コーナー遊び)」や訪問調査時の子どもたちの様子で確認した。</p> <p>③毎週火曜日には図工教室があり、子どもたちは自分の道具箱からクレヨンやはさみ、のりを出して使っていること、綿や羊毛、小麦粉粘土、色紙など、いろいろな素材を使うようにしていることを、「写真(図工教室)」や訪問調査時の保育教諭の声かけで確認した。</p>
<p>生活や遊びなどを通して、聞く・見るなど感覚の働きを豊かにすることや身体を動かす楽しさを味わうこと、身近なものに対する興味や関心を引き出すためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><池田分園></p> <p>①バルーンアートを通して、見る楽しさを伝えられるようにしている。</p> <p>②体育教室を通して、身体を動かす楽しさを味わえるようにしている。</p> <p>③忍者遊具を通して、身体を動かし、バランス感覚を味わえるようにしている。</p>	<p><池田分園></p> <p>①誕生会では保育教諭がバルーンアートを行っていること、作品になっていく過程が面白いので、子どもたちは集中して見学していること、バルーンアートの作品は誕生日のプレゼントとしていること、分解して再度作り上げている子どももいることを、「写真(バルーンアート)」や聴き取りで確認した。</p> <p>②毎週木曜日には、専任保育教諭による体育教室の時間があること、身体を動かす楽しさを感じられるようプログラムを組んでいること、プレイバルーンでは布を全員で持ち、空気を集めたり、風を作ったり、バルーンの中に入ったりなどして、身体全体を使って楽しめるよう工夫していることを、「写真(体育教室、プレイバルーン)」や聴き取りで確認した。</p> <p>③忍者のように集中し、縄梯子や壁伝いを楽しんで、バランス感覚を養うようにしていること、身体のバランスは心のバランスにもつながっていることを、「写真(忍者遊具の縄梯子)」や聴き取りで確認した。</p>

<p>生活や遊びなどを通して、身近な様々なものに対する探索意欲を満足させることや社会や自然の事象や、動植物への興味や関心をもてるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><池田分園> ①カタツムリを飼育し、昆虫への興味が湧くようにしている。 ②どんぐりを拾いながら季節に触れていけるようにしている。 ③散歩のなかで自然のものに興味を持てるようにする。</p>	<p><池田分園> ①散歩の途中や園庭で見つけた虫を飼育していること、今年はカタツムリを飼育し、カタツムリが大きくなっていく姿を見て楽しんでいること、子どもたちは、餌の色でうんちの色が変わることを発見したりしていることを、「写真(カタツムリの飼育)」や聴き取りで確認した。 ②秋にはドングリや紅い実、青い実、きれいな落ち葉を集めていること、ドングリには、いろいろな形があり、帽子がついていることを子どもたちが発見していることを、「写真(ドングリ拾い)」や聴き取りで確認した。 ③散歩を日課にしているので、子どもたちは四季の移り変わりを肌で感じていること、園の周辺には、海や山、公園など、楽しい散歩コースが多くあることを、「写真(散歩)」や聴き取りで確認した。</p>
<p>自分から食べようとする意欲を育んだり、排泄をしようとする意欲を育むためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><池田分園> ①畑で野菜を収穫し、採れたものが給食で出た際、自分で食べられるようにしている。 ②トイレにキャラクターを貼り、トイレに行く楽しさを伝えられるようにする。 ③行事食は、子どもたちが行事に親しみ、食べる意欲が持てるようにする。</p>	<p><池田分園> ①園から15分程の所に、しらかばこども園の農園があり、ジャガイモやキュウリ、トマト、ナス、サツマイモ、ダイコンなどを作っていること、子どもたちは野菜の成長を観察し、収穫を手伝っていること、自分たちで育てた野菜が給食に出ると、子どもたちは残さず食べていること、農園での野菜作りは食育のひとつとして行っていることを、「写真(畑の収穫)」や訪問調査時の昼食の様子で確認した。 ②トイレは清潔で明るくし、キャラクターを壁に貼り、キャラクターとおしゃべりをするので、トイレに行くことが負担にならないようにしていることを、「写真(トイレのキャラクター)」や聴き取りで確認した。 ③行事食は本園のうめぼしクラスや異年齢クラスと一緒に食べていること、クラスの名前も食べ物の名前(うめぼし、らっきょう、おきあみ、なめこ)になっていることを、「写真(みんなで行事食)」や聴き取りで確認した。</p>

<p>身の回りのことを自分でしようとする意欲を育むことや基本的な生活習慣を身につけること、食事や休息の大切さを理解することができるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><池田分園> ①紙芝居を通して、食事や休息の大切さを伝えられるようにしている。 ②身の回りのことを自分で行おうとするよう見守りながら、自分で出来るようにしている。 ③午睡を取り入れ、休息する大切さを伝えられている。</p>	<p><池田分園> ①紙芝居では、食べ物の話、ウンチの話、ねむりの話、歯の話を取り入れ、食事や休息が大切なことを伝えていることを、「写真(紙芝居)」や聴き取りで確認した。 ②何でも自分でしたがる年齢なので、保育教諭が子どもたちの行動を見守っていること、食事後の片づけや歯磨き、うがい、トイレ、パジャマの着替え、衣服たたみなどを、子どもたちが積極的に行っていることを、「写真(自分のロッカー整理整頓)」や聴き取りで確認した。 ③1時間半ほどの午睡を取り入れていること、午前中、しっかり身体を動かして遊んでいるので、子どもたちは良く眠っていることを、「写真(午睡)」や訪問調査時の午睡の様子で確認した。</p>
---	--	---

大項目3 保育園の特徴

事業所から自己申告された内容について、事実確認を行った結果です

項目	事業所による特徴的取り組みのアピール (事業所が記載した原文のまま公表しています)	第三者評価での確認点
<p>子どもの豊かな心と身体をはぐくむための特徴的な取り組みについて説明してください</p>	<p>＜池田分園＞ ①週一回体育教室を行い、丈夫な体づくりに努めている。 ②朝の集まりのなかでラジオ体操や歩け歩けの運動を行い、身体の発達を促している。 ③散歩を通して、健康な体づくりを行っている。</p>	<p>＜池田分園＞ ①木曜日には専任保育教諭による体育教室を行っていること、布やボール、ロープなどを活用し、全身を使って楽しく運動ができるよう指導していること、友だちと一緒に行くことで協調性も芽生え、子どもたちからは「できた」、「楽しい」、「チャレンジしたい」という声があがっていることを、「写真(体育教室)」や聴き取りで確認した。 ②毎朝の集まりの中で、ラジオ体操や歩け歩けの運動を行っていることを、「写真(朝の集まりでの体操)」や聴き取りで確認した。 ③自然に恵まれた環境を活かし、散歩に出かけることが多いこと、自分たちの足で大地を踏み、外気を吸い、季節を感じ取りながら、五感を刺激していること、道行く人との挨拶もでき、交通ルールや危険察知力も養われていることを、「写真(散歩)」や聴き取りで確認した。</p>
<p>保育環境に特別な配慮を必要とする子ども(長時間保育、障害児保育、乳児保育、外国籍園児)の保育に関しての特徴的な取り組みについて説明してください</p>	<p>＜池田分園＞ ①なるべく多くスキンシップを図り、気持ちを受け止めている。 ②障がい児保育では食事の介助など、自分で行えないことを補助している。 ③長時間保育では、夕方18時半より補助食を食している。</p>	<p>＜池田分園＞ ①家庭の状況が不安定な子どもや、愛着関係を上手く築けていない子どもは、園でも感情が不安定になりやすいこと、子どもたちと多くスキンシップを図り、気持ちを受け止めるよう配慮していることを、「写真(抱っこしながら会話)」や聴き取りで確認した。 ②「みんないっしょ」の理念のもと、障害児を受け入れていること、子どもたちのペースを受け止め、自分でできることを見守っていること、食事時も、自分では行えないことだけを補助し、できることを広げられるよう支援していること、子どもたちの間でも声かけしたり、手伝う姿が見られていることを、「写真(障害児の食事介助)」や聴き取りで確認した。 ③長時間保育では、ビスケットなどの補助食を提供し、保護者の迎えを待つようにしていることを、「写真(補助食の提供)」や聴き取りで確認した。</p>

<p>健康管理に特別な配慮を必要とする子ども(アレルギー疾患をもつ園児、乳児保育、病後時保育など)の保育に関しての特徴的な取り組み(アレルギー食対応、個別食、離乳食など)について説明してください</p>	<p><池田分園> ①アレルギー児を一覧表にし、誤食がないようにしている。 ②アレルギー疾患の園児の除去食の配膳ミスがないように、職員同士で声をかけあっている。 ③アレルギー疾患の園児除去食にあたり、調理と相談をし、除去食を献立表に記入している。</p>	<p><池田分園> ①アレルギーを持つ子どもの除去食を一覧表にして、給食の食材をチェックし、間違っていないよう注意していることを、「写真(アレルギー一覧表)」や聴き取りで確認した。 ②アレルギーを持つ子どもにも配膳ミスがないよう、配膳トレイにも内容を記載し、複数の職員で声をかけ合ってチェックしていることを、「写真(配膳ミス予防のトレイ)」や聴き取りで確認した。 ③調理担当者と相談しながら、除去食を献立表に記載し、マーカーで印をつけ注意を喚起していることを、「写真(給食献立表)」や聴き取りで確認した。</p>
<p>食に関しての特徴的な取り組みについて説明してください</p>	<p><池田分園> ①畑での収穫などを体験し、食に親しめるようにしている。 ②紙芝居を通して、食の大切さを伝えていくようにしている。 ③給食だよりを掲示し、どのようなものを食しているのかを伝えている。</p>	<p><池田分園> ①食育に力を入れていること、園の畑で収穫した野菜を給食に提供することで、食のつながりを感じられるようにしていること、厨房から運ばれた料理は、自分たちで盛り付け、配膳していること、お代りも自由に行っていることを、「写真(畑のキュウリの収穫)」や聴き取りで確認した。 ②食を題材にした紙芝居を使い、食の大切さを伝えていくようにしていることを、「写真(紙芝居)」や聴き取りで確認した。 ③毎月、栄養士が「給食だより」を作成し、園内に掲示するとともに、保護者に配布していること、保護者に健康と食の大切さを伝えていることを、「写真(給食だより)」や聴き取りで確認した。</p>
<p>家庭とのコミュニケーションに関しての特徴的な取り組みについて説明してください</p>	<p><池田分園> ①送迎時に子どもの様子を聞き、また家庭の様子などを聞いている。 ②シール帳に家庭からのメモがあったら返答などを行っている。 ③クラスだよりを配布し、子どもの様子や予定などを伝えている。</p>	<p><池田分園> ①朝夕の送迎時には、保護者と必ず会話し、子どもたちの様子を聞いていること、祖父母の送迎などで、保護者に直接話を聞けない場合は、手紙やメモでやりとりをしていることを、「写真(保護者とのやりとり記録)」や聴き取りで確認した。 ②シール帳のお便り欄で、保護者とのやりとりをしていること、簡単な内容でも保護者の思いを汲んで、必ず回答を記入していることを、「写真(シール帳)」や聴き取りで確認した。 ③「クラスだより」を保護者に配布し、子どもの様子や予定を伝えていることを、「うめぼしだより」や聴き取りで確認した。</p>

大項目2 保育内容の充実

事業所から自己申告された内容について、事実確認を行った結果です

項目	事業所による取り組みのアピール (事業所が記載した原文のまま公表しています)	第三者評価での確認点
<p>子どもと保育士との かかわりにおいて、子 どもの情緒の安定をは かることや、順調な発 育・発達を促すため にどのような取り組みを していますか</p>	<p>＜新大津分園＞ ①戸外活動。 ②ダンス遊び。 ③植物を育てる。</p>	<p>＜新大津分園＞ ①天気の良い日は、園庭など外に出て元気に遊び、エネルギーの発散をしていること、元気な身体づくりを心がけ、諏訪神社や公園、農園などに歩行練習を兼ねて出かけていることを、「ブログ(園庭にて)」や訪問調査時の散歩の様子で確認した。 ②毎日、朝の歌の後に、なめこクラス、らっきょうクラス合同でピアノに合わせてダンスを踊っていることを、「ブログ(誕生日会)」や聴き取りで確認した。 ③植物の成長や季節感を肌で感じ取ってもらうため、プランターで野菜や花(プチトマト、ひまわりなど)を育てていることを、訪問調査時のプランターの様子で確認した。</p>
<p>子ども同士のかかわり において、個の違いを 認めあうことや他者と 自分を大切にすること をもてるようにするた めにどのような組み 合いをしていますか</p>	<p>＜新大津分園＞ ①保育者が子どもに優しさ、愛情を持って関わる。 ②自分が大切にされると、相手のことも大切に出来る。 ③認め合うために否定をしない。自分の気持ちを表現し、喧嘩をしてしまうこともあるが、気持ちを否定はしない。</p>	<p>＜新大津分園＞ ①子どもの言葉やしぐさを受け止め、保育教諭が感じたことをきちんと伝えるようにしていることを、「ブログ(室内遊び)」や訪問調査時の保育教諭の関わりで確認した。 ②保育教諭が一人ひとりを大切にすると、それを見て子どもたちも同じようにしてくれるので、子どもたちの手本になるよう、自分たちの行動に気を付けていることを、「ブログ(室内遊び)」や聴き取りで確認した。 ③子ども同士のおもちゃの取り合いがあった時は、すぐに止めるのではなく、まずは見守っていること、取った子どもと、取られた子どもの気持ちを代弁して、否定しないように関わっていること、子どもたち一人ひとりの気持ちを認めるようにしていることを、「ブログ(室内遊び)」や訪問調査時の子どもたちの様子で確認した。</p>

<p>子どもと社会とのかわりにおいて、人に役立つことの喜びを感じたり、人と関わることの楽しさを味わうことができるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><新大津分園> ①大人と子どもが一緒になって楽しむ。 ②ごっこ遊びを通して、友達同士の関わりを楽しむ。 ③スキンシップを多くとる。</p>	<p><新大津分園> ①危険がないよう、保育教諭一人が全体を見守り、他の保育教諭は思いっきり子どもたちと一緒に遊ぶようにしていることを、聴き取りで確認した。 ②ごっこ遊びの中で、言葉のやり取りを楽しむことで、たくさんの言葉を覚え、子どもたちの会話が広がっていることを、「ブログ(洗濯干し)」や聴き取りで確認した。 ③本気で体当たりで遊ぶようにしていること、自分から声を掛けてこないで隅にいる子どもにも目を向け、必ず全員とスキンシップをとるようにしていることを、「ブログ(お相撲)」や聴き取りで確認した。</p>
<p>生活や遊びなどを通して、言葉のやりとりを楽しめるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><新大津分園> ①絵本の読み聞かせ。 ②職員の話しかけ。 ③手遊びを通して、名前を沢山呼んであげる。</p>	<p><新大津分園> ①長い話は、まだ理解が難しいので、絵が中心でわかりやすいもの、リズム感のある絵本などで、言葉のおもしろさを伝え、身近なものへの関心につなげるようにしていること、子どもたちは絵本から動作も覚えていることを、聴き取りで確認した。 ②自分からは声を掛けてこないで、隅にいる子どもにも気を配り、子どもたち全員とスキンシップをとるようにしていることを、聴き取りで確認した。 ③手遊びを通して、子どもたちの集中力を養っていること、子どもたちは自分の名前を呼ばれることが嬉しいので、全員の名前を呼ぶようにしていることを、訪問調査時の保育教諭の関わりや聴き取りで確認した。</p>
<p>生活や遊びなどを通して、話すこと・聞くことが楽しめることや言葉の感覚が豊かになること、自分の伝えたいことが相手に伝わる喜びを味わうことができるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><新大津分園> ①個々の会話を楽しむ。 ②子どもの気持ちを代弁する。 ③絵本の読み聞かせ。</p>	<p><新大津分園> ①連絡ノートにより家庭での様子を確認し、「～に行ってきたのね」、「～が食べられるようになったのね」など、子どもたち一人ひとりに合った会話を楽しんでいることを、「連絡ノート」や聴き取りで確認した。 ②自分の気持ちを思うように言葉にできない時期なので、表情や態度を見て、「〇〇ちゃんは、こう思っているのね」、「△△したかったのね」と、子どもの伝えたいことを代弁するようにしていることを、訪問調査時の保育教諭の関わりで確認した。 ③絵本の読み聞かせは、手遊びなどをして興味を持たせてから始め、子どもたちが集中して聞けるよう工夫していること、絵本に触れる機会を多く作っていることを、「ブログ(絵本)」や聴き取りで確認した。</p>

<p>生活や遊びなどを通して、楽しんで表現することができるようにすることや表現したい気持ちを育むためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><新大津分園> ①ダンス。 ②様々な色のクレヨンなどを用意し、自由に描く。 ③楽しんで歌をうたう。</p>	<p><新大津分園> ①2ヶ月に1回、偶数月に、合同で誕生日会を開催していること、誕生日会ではダンスを披露し、家族にも見てもらい、嬉しさや恥ずかしさなどを体験していることを、「ブログ(誕生日会)」や聴き取りで確認した。 ②子どもたちは、クレヨンで自由になぐり描きすることで、思ったことを表現していることを、聴き取りで確認した。 ③歌をうたうだけでなく、振り付けをすることで、楽しく表現できるよう取り組んでいることを、「ブログ(はじめての誕生日会)」や聴き取りで確認した。</p>
<p>生活や遊びなどを通して、自発的に表現する意欲を育むことやみんなと一緒に表現する喜びを味わえるようにすること、創造的に表現することができるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><新大津分園> ①絵の具などを用意し、自由に描いたりする。 ②自由に遊び、自分を表現する。 ③散歩に出かけ、自分の目で様々な世界を見る。</p>	<p><新大津分園> ①夏には汚れてもいいように園着とパンツになり、絵の具を使って自由に表現していること、子どもたちは手のひらに絵の具を付けて、ペタペタと自由に描いていることを、「ブログ(アジサイの製作)」聴き取りで確認した。 ②手に取れる位置におもちゃを置き、子どもたちは自由に遊んでいること、また、新聞紙をビリビリに破ったり、ぐしゃぐしゃにしたりして、子どもたちは自由に遊んでいることを、「ブログ(アジサイの製作)」や訪問調査時の子どもたちの様子で確認した。 ③電車を見に行き、子どもたちが手を振ると車掌が手を振ってくれたりしていること、子どもたちは戸外でのやりとりで喜びを味わっていることを、訪問調査時の子どもたちの様子や聴き取りで確認した。</p>
<p>生活や遊びなどを通して、聞く・見るなど感覚の働きを豊かにすることや身体を動かす楽しさを味わうこと、身近なものに対する興味や関心を引き出すためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><新大津分園> ①絵本では集団での読み聞かせをしたり、個人でも読み聞かせをしている。 ②ダンス。 ③絵本を読むことで順番を待つことを知る。</p>	<p><新大津分園> ①活動の切り替え時などに、部屋の隅で集団での読み聞かせを行っていること、読んでもらいたい本を子どもたちが取りやすい位置に置いていることを、訪問調査時の本棚や聴き取りで確認した。 ②毎朝、ダンスを踊ることで、身体を動かす楽しさや感覚を引き出していることを、「日誌」や聴き取りで確認した。 ③わかりやすい絵本(ノンタン)で、生活の中の決まりごとを身に付けられるよう取り組んでいることを、聴き取りで確認した。</p>

<p>生活や遊びなどを通して、身近な様々なものに対する探索意欲を満足させることや社会や自然の事象や、動植物への興味や関心をもてるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><新大津分園> ①ひまわりを育てる。 ②プランターでの野菜収穫。 ③畑での土いじり。</p>	<p><新大津分園> ①子どもたちは、ひまわりが育ち、自分より大きくなっていくのを毎日観察し、植物の成長を感じていることを、「ブログ(ひまわりの芽が出ました～日々成長するひまわり)」や聴き取りで確認した。 ②プランターのプチトマトに水をあげたりすることで、実がなること、そして食べられることを知り、野菜に興味を持ち食べられるようになっていることを、「ブログ(園にてプチトマト)」や聴き取りで確認した。 ③畑に行き、ダイコンやサツマイモの観察をしたり、収穫に参加していること、「サツマイモがあるかなあ」と土を掘り、関心を示す子どももいることを、「ブログ(畑にて)」や訪問調査時に畑へ収穫に行ってきた子どもたちの様子で確認した。</p>
<p>自分から食べようとする意欲を育んだり、排泄をしようとする意欲を育むためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><新大津分園> ①職員と一緒に食事をする。 ②無理強いをしない。 ③トイレに親しみが持てるように飾り付けをする。</p>	<p><新大津分園> ①職員と一緒に食事をして、楽しく、美味しく食べる姿を見せていること、発育段階に合わせ、食べ方やスプーンの持ち方などを覚えて、自分で食べる意欲や喜びを感じていることを、訪問調査時の子どもたちの様子や聴き取りで確認した。 ②一度にはたくさん盛らず、食べたらお代わりをして、「すごい、いっぱい食べたね」と伝え、食べたことへの達成感を味わうようにしていることを、訪問調査時の昼食の様子や聴き取りで確認した。 ③トイレにはアンパンマンなど、親しみのあるキャラクターを貼り、子どもたちがトイレに行くのを嫌がらないよう誘っていること、失敗が続く子どもには、無理にパンツにするのではなく、オムツを歌いながら交換するなど工夫していることを、訪問調査時の子どもたちへのトイレの声かけや聴き取りで確認した。</p>

<p>身の回りのことを自分でしようとする意欲を育むことや基本的な生活習慣を身につけること、食事や休息の大切さを理解することができるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p><新大津分園></p> <p>①個人ロッカー、持ち物を用意する。 ②洗濯ごっこなどを楽しむ。 ③自力での着替えを見守りながら、援助をする。</p>	<p><新大津分園></p> <p>①午睡用のパジャマは、自分でロッカーに取りに行き、自分で着替えることを日課にしていること、自分の物と他者の物との区別が身につくよう個人ロッカーを設置していることを、「写真」や訪問調査時の着替えの様子で確認した。</p> <p>②洗濯物干しなど、大人の真似ごっこで、楽しく覚えていけるように一緒に行っていることを、「ブログ(室内遊び)」や聴き取りで確認した。</p> <p>③ズボンの履き替え時など、ボタンを「ピンポン」、履き口は「トンネル」など、子どもたちが理解しやすい表現で伝え、全部手伝うのではなく、自分でしようとする意欲を引き出していることを、訪問調査時の着替えの様子や聴き取りで確認した。</p>
---	--	--

大項目3 保育園の特徴

事業所から自己申告された内容について、事実確認を行った結果です

項目	事業所による特徴的取り組みのアピール (事業所が記載した原文のまま公表しています)	第三者評価での確認点
<p>子どもの豊かな心と身体をはぐくむための特徴的な取り組みについて説明してください</p>	<p>＜新大津分園＞ ①人のぬくもりが感じられるように、スキップを多くしている。 ②長い距離の散歩も行っている。 ③公園の遊具で自由に遊ぶ。</p>	<p>＜新大津分園＞ ①子どもたちを膝に座らせたり、そばに寄り添い、一緒に遊ぶことで、人のぬくもりを感じてもらっていることを、「ブログ(室内遊び)」や訪問調査時の保育教諭の関わりで確認した。 ②足腰を鍛えるために、馬堀海岸や交通公園までの長い距離の散歩を行っていること、「自分から挨拶が出来る子になるう」の目標に向かって、散歩時に会う人々に挨拶しながら歩いていることを、「ブログ(交通公園)」や聴き取りで確認した。 ③園庭は芝生のため、公園に行くことが多いこと、大津公園の砂場は衛生管理が行き届いているので、安心して遊ぶことができること、公園の遊具で、子どもたちはのびのびと遊んでいることを、「ブログ(わんぱく公園へ)」や聴き取りで確認した。</p>
<p>保育環境に特別な配慮を必要とする子ども(長時間保育、障害児保育、乳児保育、外国籍園児)の保育に関しての特徴的な取り組みについて説明してください</p>	<p>＜新大津分園＞ ①外国籍の園児に対しても差別なく接している。 ②延長保育時にも必ず常勤が残っている。 ③暖かい雰囲気の中乳児保育を行っている。</p>	<p>＜新大津分園＞ ①両親が外国籍の子どもがいて、言葉の壁があるが、絵やローマ字、アプリでの言葉の変換を利用して、コミュニケーションを図っていること、また、大事な書類の内容については、父親の職場の協力もあり、スムーズにコミュニケーションが図れていることを、「連絡ノート」や聴き取りで確認した。 ②家族との連絡ややり取りがスムーズに行えるよう、常勤職員が7時から19時の時間帯に勤務していることを、「11月勤務表」や聴き取りで確認した。 ③「みんないっしょ」の基本理念のもと、乳児も保育教諭が抱っこし、子どもたちの中に入るようにしていることを、訪問調査時の保育教諭の関わりや聴き取りで確認した。</p>

<p>健康管理に特別な配慮を必要とする子ども(アレルギー疾患をもつ園児、乳児保育、病後時保育など)の保育に関しての特徴的な取り組み(アレルギー食対応、個別食、離乳食など)について説明してください</p>	<p><新大津分園> ①アレルギー指示書の通りに昼食を提供している。 ②離乳食は家庭でのペースがわかるように食材表に記入してもらっている。 ③個別食にて対応している。</p>	<p><新大津分園> ①毎朝、喫食状況表を厨房に提出し、確認し合い、間違いのないようにしていることを、「アレルギー児一覧表」や「喫食状況表」で確認した。 ②家庭での離乳食の進み具合を、連絡ノートの食材表で確認しながら、園での離乳食を提供していること、初期、中期、後期と3種類の離乳食を用意し、年齢に合った食事を提供していることを、「連絡ノート」や聴き取りで確認した。 ③保護者に食材表の食べられる物をチェックしてもらっていることを、「診断書、記録」や聴き取りで確認した。</p>
<p>食に関しての特徴的な取り組みについて説明してください</p>	<p><新大津分園> ①プランターでの野菜収穫。 ②収穫した野菜を給食で提供している。 ③クラス名が食材の名前である。</p>	<p><新大津分園> ①自分たちで野菜を育てることで、これまで食べられなかった野菜にも興味を持ち、食べられるようになっていくことを、「ブログ(園にて、プチトマト)」や聴き取りで確認した。 ②ジャガイモやキュウリ、ダイコンなど、収穫した野菜をみそ汁やサラダなどにして、給食やおやつに提供していることを、「ブログ(ジャガイモを使ったクラムチャウダー)」や聴き取りで確認した。 ③「なめこ」、「らっきょう」をクラス名としていること、同一法人の障害者生活介護事業所では、らっきょうやうめぼしを作っていることを、聴き取りで確認した。</p>
<p>家庭とのコミュニケーションに関しての特徴的な取り組みについて説明してください</p>	<p><新大津分園> ①連絡ノートを活用している。 ②園だけでの対応が難しいケースにも丁寧に対応している。 ③ブログを活用している。</p>	<p><新大津分園> ①連絡ノートにて、園での様子や、家庭での様子を伝え合い、「〇〇の時は、〇〇した方が良いですよ」などアドバイスすることで、保護者とのコミュニケーションを図っていることを、「連絡ノート」や聴き取りで確認した。 ②職員の対応では難しいケースは、園長が対応していること、状況に応じて、児童相談所や児童養護施設と連携を図っていること、内容は職員会議で周知していることを、聴き取りで確認した。 ③文章による表現よりも、写真は表情などが確認できてわかりやすいと評判が良いことから、子どもたちの様子をブログで紹介していることを、「ブログ」や聴き取りで確認した。</p>

3. 利用者への調査

～ 保護者アンケート調査を実施した結果です ～

(1) 調査の状況

調査期間	平成27年9月
調査方法	所定の調査票(アンケート票)により実施した。
調査対象者の匿名化	調査は無記名で行い、調査結果から回答について個人が特定化される場合は、評価機関で匿名化を図った。
アンケート調査票の配布	対象者には事業所を經由して調査票を配布した。
アンケート調査票の回収	記入済みの調査票は対象者から直接、評価機関に郵送された。
回収の状況	本園 調査票配布数100通 : 返送通数65通 : 回収率65.0% 池田分園 調査票配布数 30通 : 返送通数17通 : 回収率56.7% 新大津分園 調査票配布数 31通 : 返送通数18通 : 回収率58.1% 家庭的保育 調査票配布数 4通 : 返送通数 3通 : 回収率75.0%

(2) 調査結果の傾向

◆アンケート調査全体の傾向

<本園>

- 項目別の回答状況では、「保育方針の周知」や「園での子どもの様子の報告」、「在園中の体調不良やケガの説明」、「子どもの個別の事情への相談」、「インフルエンザなどの感染症の情報提供」、「遊具の清潔面や安全面の配慮」、「保育内容」、「子どもに対する職員の対応や態度」、「保護者に対する職員の対応や態度」、「子どもが楽しく過ごせている」について、高い満足が得られている。
- 一方、「懇談会など園との意見交換」、「防犯対策」、「緊急時の連絡体制」については、課題があるとの声が寄せられ、より一層の努力が期待されている。
- 個別意見では良い点として、「職員の対応や挨拶」や「クラスに関係なく職員が子どもや保護者に声をかけてくれる」、「相談しやすい」、「子どもがのびのびと過ごしている」、「給食がおいしい」などが挙げられている。
- 保育内容では、「外遊びが多い」や「統合保育」、「畑での野菜作り」、「食育」などに、多くの意見が寄せられていた。
- 一方、改善を望む点としては、「園での様子をもっと教えてほしい」や「説明が不足」、「防犯対策」などの意見が挙げられている。園に改善を望む点について、具体的な内容が挙がっていることから、今後の取り組みの課題として位置付けることを期待する。

<池田分園>

- 項目別の回答状況では、「保育方針の周知」や「園での子どもの様子の報告」、「保育内容」、「子どもに対する職員の対応や態度」、「保護者に対する職員の対応や態度」、「子どもが楽しく過ごせている」について、高い満足が得られている。
- 一方、「保育内容についての疑問への回答」や「懇談会など園との意見交換」、「遊具の清潔面や安全面の配慮」、「防犯対策」、「緊急時の連絡体制」については、課題があるとの声が寄せられ、より一層の努力が期待されている。
- 個別意見では良い点として、「職員の対応や挨拶」や「職員が明るく、元気」などが挙げられている。
- 保育内容では、「外遊びが多い」や「畑での野菜作り」などに、多くの意見が寄せられていた。
- 一方、改善を望む点としては、「園での様子をもっと教えてほしい」や「説明が不足」などの意見が挙げられている。園に改善を望む点について、具体的な内容が挙がっていることから、今後の取り組みの課題として位置付けることを期待する。

<新大津分園>

- 項目別の回答状況では、「園での子どもの様子の報告」や「在園中の体調不良やケガの説明」、「子どもの個別の事情への相談」、「保育内容についての疑問への回答」、「インフルエンザなどの感染症の情報提供」、「遊具の清潔面や安全面の配慮」、「保育内容」、「子どもに対する職員の対応や態度」、「保護者に対する職員の対応や態度」、「子どもが楽しく過ごしている」について、高い満足が得られている。
- 一方、「保育方針の周知」や「懇談会など園との意見交換」、「防犯対策」、「緊急時の連絡体制」については、課題があるとの声が寄せられ、より一層の努力が期待されている。
- 個別意見では良い点として、「職員の対応や挨拶」や「職員が明るく、元気」、「相談しやすい」などが挙げられている。
- 保育内容では、「外遊びが多い」や「行事やイベントが充実している」などに、多くの意見が寄せられていた。
- 一方、改善を望む点としては、「説明が不足」や「防犯対策」などの意見が挙げられている。園に改善を望む点について、具体的な内容が挙げられていることから、今後の取り組みの課題として位置付けることを期待する。

<家庭的保育事業所>

- 項目別の回答状況では、「保育方針の周知」や「園での子どもの様子の報告」、「在園中の体調不良やケガの説明」、「保育内容についての疑問への回答」、「遊具の清潔面や安全面の配慮」、「緊急時の連絡体制」、「保育内容」、「子どもに対する職員の対応や態度」、「保護者に対する職員の対応や態度」、「子どもが楽しく過ごしている」について、高い満足が得られている。
- 一方、「懇談会など園との意見交換」や「インフルエンザなどの感染症の情報提供」、「防犯対策」については、課題があるとの声が寄せられ、より一層の努力が期待されている。
- 個別意見では良い点として、「子どもに接する態度」や「家庭的な雰囲気」などが挙げられている。
- 一方、改善を望む点としては、「行事について」の意見が挙げられている。